

■コメント

1. 手足口病

定点当たり11.7人と、多い状態が続いています。
手足口病は、乳幼児を中心に主に夏に流行が
みられるウイルス性の疾患です。

今年はこれまでと比べて、特に1歳の年齢層の
比率が高い傾向が見られます。(次頁参照)

2. ヘルパンギーナ

定点当たり1.08人と増加しています。
引き続き手洗いを励行するなど、感染予防を心
がけましょう。

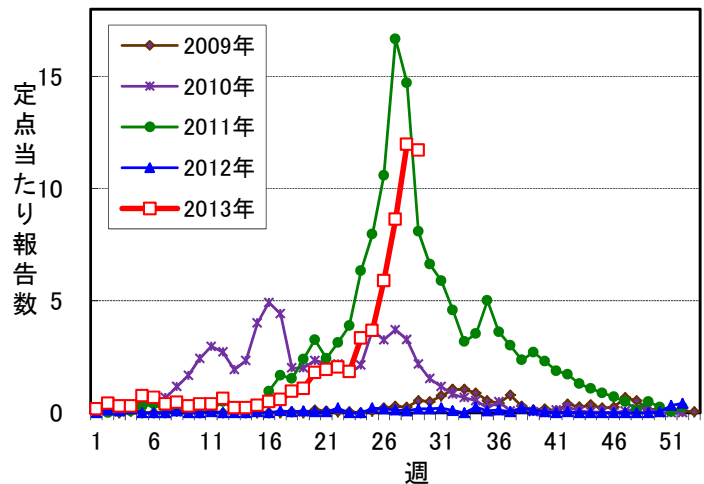
3. 腸管出血性大腸菌感染症

1件の報告(O血清群不明)があり、今年の累計
は8件となりました。

4. A型肝炎

1件の報告があり、今年の累計は9件となりました。

手足口病の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号
インフルエンザ	-	-	0.03		ヘルパンギーナ	26	1.08	2.55	▲
咽頭結膜熱	46	1.92	0.45	▲	流行性耳下腺炎	8	0.33	0.82	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	0.50	0.95	▲	RSウイルス感染症	3	0.13	0.02	
感染性胃腸炎	93	3.88	3.55	▲	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	15	0.63	0.81	▲	流行性角結膜炎	13	1.63	0.53	
手足口病	281	11.71	2.69	▲	細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
伝染性紅斑	1	0.04	0.23		無菌性髄膜炎	2	0.29	0.11	
突発性発しん	10	0.42	0.64		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.40	
百日咳	-	-	0.14		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減 ▲ ▲ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ▲ ▲ 前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

微増減 ▲ ▲ 前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

横ばい → → ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	6	103	女性(20歳代)・2人、女性(40歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、女性(60歳代)・1人、女性(70歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	8	男性(50歳代)・O血清群不明
4	A型肝炎	1	9	女性(50歳代)
5	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1	6	女性(30歳代)・B型
5	梅毒	1	2	男性(30歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第25週 第26週 第27週 第28週 第29週	インフル エンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第25週	-	50	43	114	22	88	-	12	-	10	9	4	1	11	-	1	-	-
		第26週	-	39	19	103	16	141	1	19	1	12	2	4	2	17	-	-	-	-
		第27週	-	37	30	104	20	207	-	14	-	31	9	2	-	11	4	-	-	-
		第28週	-	33	22	74	26	287	-	9	1	17	9	3	-	9	-	4	1	-
		第29週	-	46	12	93	15	281	1	10	-	26	8	3	-	13	-	2	-	-
定点当たり	広島市	第25週	-	2.08	1.79	4.75	0.92	3.67	-	0.50	-	0.42	0.38	0.17	0.13	1.38	-	0.14	-	-
		第26週	-	1.63	0.79	4.29	0.67	5.88	0.04	0.79	0.04	0.50	0.08	0.17	0.25	2.13	-	-	-	-
		第27週	-	1.54	1.25	4.33	0.83	8.63	-	0.58	-	1.29	0.38	0.08	-	1.38	0.57	-	-	-
		第28週	-	1.38	0.92	3.08	1.08	11.96	-	0.38	0.04	0.71	0.38	0.13	-	1.13	-	0.57	0.14	-
		第29週	-	1.92	0.50	3.88	0.63	11.71	0.04	0.42	-	1.08	0.33	0.13	-	1.63	-	0.29	-	-
全国	全国	第27週	0.10	0.66	1.60	4.18	0.93	4.73	0.10	0.65	0.01	1.78	0.32	0.16	0.03	0.65	0.03	0.06	0.47	0.03
		第28週	0.07	0.65	1.45	3.80	0.97	7.01	0.11	0.63	0.02	2.75	0.34	0.18	0.02	0.63	0.01	0.06	0.41	0.03

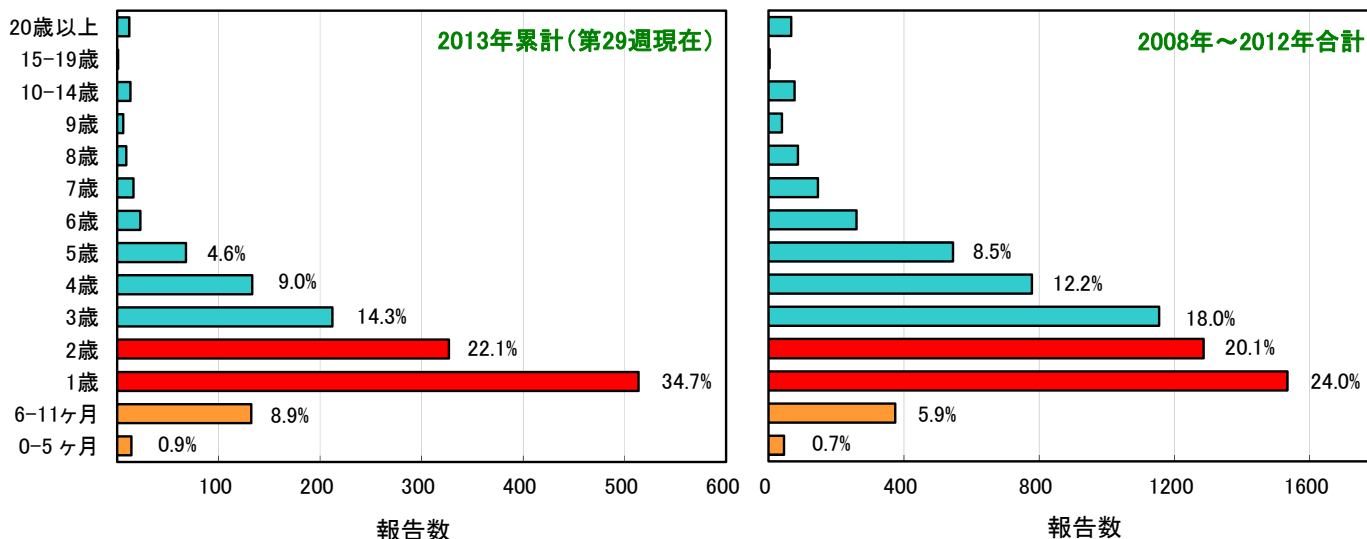
■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	発熱(39.6) 髄膜炎	4	男	2013/06/12	咽頭拭い液 髄液 糞便	エコーウイルス6型
その他の疾患	肝機能障害	4	男	2013/06/07	咽頭拭い液	EBウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における手足口病の年齢階層別報告数



手足口病は、5歳以下の乳幼児に多くみられ、0歳児を除けば年齢が低くなるほど報告数が多くなる傾向にあります。広島市の2013年第1～29週の累積報告数(1480件)の年齢階層別割合をみると、1歳34.7%、2歳22.1%、3歳14.3%の順であり、2008～2012年の合計と比較すると、特に1歳の年齢層の比率が高くなっています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2013年第29週(7月15日～7月21日)